

平成28年度 事業実施報告

	事業名	財源(運営方法)	内容
法人運営	1.定例理事会・評議員会の実施	社協	平成28年5月31日、9月28日、12月20日、平成29年3月13日(理事会のみ)、3月27日に開催しました。
	2.福岡県社会福祉大会	社協	「多世代交流・共生のまちづくりをめざして」 ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川 一宏 氏 ・日時: 10月26日(水) ・会場: クローバープラザ 当協議会より会長および職員一名が参加しました。
	3.筑豊ブロック直轄エリア社協連絡協議会への参加		6月29日、9月2日、2月28日開催の会議に参加しました。 また、本年度は社会福祉法改正に伴う会議が7月21日、10月20日に開催され、事務局長及び事務局次長が参加しました。
	4.各関係機関依頼による会議研修への参加		各関係機関からの依頼により会議研修等に参加しました。 主な参加会議および研修は以下の通り。 ※なお、以下の会議等はいくまで関係機関からの依頼によるものです。社協事業として挙げたものに関する会議や研修は別途各事業等の実績として記載することとし、以下には含まれておりません。 ○要保護児童対策地域協議会(定例、年6回) ・コア会議(社協のワーカーが座長に任命) ・ケース会議 ○地域ケア会議 ○くらすて病院・やすらぎ園・地域包括連絡会議 ○民生委員協議会 ○その他ケース会議 ○各サービス担当者会議
	1.社協だよりの発行事業	共同募金	10月号、2月号、4月号の3回、各6,100部発行しました。
	2.点字講習会の実施	町受託	障がい者福祉活動及びボランティア活動の推進として点字講習会を実施しています。 なお、平成28年度は定員を満たさなかったため、未実施。

	事業名	財源(運営方法)	内容
地域福祉	3.くらて元気まつり2016参加事業	共同募金	くらて元気まつり(10月30日)において、社会福祉協議会(共同募金会)専用ブースを設け、社協事業のPRと赤い羽根共同募金の啓発活動を行いました。また、盲導犬・聴導犬・一般募金・熊本災害義援金等への寄付のご協力をお願いしました(後日、関係団体へ送金しています)。
	4.地域住民のための屋外掲示板等設置事業	共同募金	各区の要請により、審査を経て、地域の公民館等に行事板・ホワイトボード等を設置しています。平成28年度は、屋外掲示板を1台;新延南区に設置しました。
	5.支え合いマップ作り事業	社協	平成28年度支え合いマップ・インストラクターフォロー研修へ参加しました。 ・平成28年12月21日 於:クローバープラザ また、本年度は大牟田市が視察に、宗像市には職員を講師として派遣し、支え合いマップの先進事例として当町の取り組みを紹介しました。
	6.社会福祉実習の実施	社協	社会福祉士養成のための実習受け入れを実施しました。 ・福岡教育大学:6名
	7.広報紙等点訳資料の送付	社協	点字サークルさつきの点訳によって、当協議会が把握している視覚障がいのある方へ点訳資料(鞍手町地域福祉総合計画概要版・社協だより・ボラ連だより・町のチラシ等)を送付し、情報提供を行いました。 ※年間10回、延べ50名に送付
	8.福祉教育読本および福祉教育教材「ともに生きる」配布事業	共同募金	町内各小学校(6校)を対象に福祉教育読本および福祉教育教材「ともに生きる」を配布しました。 ※総配布数:344冊
	9.車いす・アイマスク・点字機器等福祉用具の貸出し	社協	住民への車椅子の貸出、福祉教育の一環として、各学校へ点字盤・アイマスク・白杖等の福祉機器の貸出しを行いました。また、サロン活動等へのレクリエーション用具の貸出しも行いました。 ※詳細は別紙1参照
	10.虚弱高齢者等送迎サービス事業	社協	本年度は年間497件の利用がありました。本年度新規申請は3件でしたが、継続利用件数の多い、地域ニーズの高い事業です。 ※詳細は別紙2参照
	11.ホームページの開設と運営	社協	平成27年度5月よりホームページを立ち上げ、運営しています。通算で4,100件を超えるアクセス数となりました(平成29年度3月現在)。また、ホームページを通じての問い合わせにもつながっています(メール、電話等)。
	12.【新規】鞍手町地域福祉総合計画関連事業	社協	平成27年度に策定した鞍手町地域福祉総合計画の進捗状況は別紙3にて報告いたします。

	事業名	財源(運営方法)	内容
高齢者福祉	1.高齢者サロン活動支援(高齢者サロン活動普及・支援事業)	社協 共同募金	<p>町内では、行政区単位に地域高齢者の「生きがい作りや安否確認等」を目的としたサロン活動が行われています。当協議会では、住民自らのサロン活動の支援や設置推進をはかるため、次の事業を展開しました。</p> <p>【サロン活動の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度登録箇所数 18ヶ所(平成28年度新規設置は1ヶ所) ・実施状況 延べ436回(参加者延べ8,976人) ※2か所のサロン実績報告を除く数 <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鞍手町「ふれあい・いきいきサロン」連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数:年6回(内、1回はレクリエーション研修会) ・会場:管理棟研修室AB ・参加者数:延べ129名 ○平成28年度 サロン・健康隊のつどい <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:12月17日 ・会場:ふれあい棟アリーナ ・参加者数:163名 ○平成28年度 健康長寿のまちづくりセミナー <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時:3月9日、3月16日、3月23日、13時から15時30分まで(最終日は16時まで) ・会場:ふれあい棟アリーナ ・講師:NPO法人福岡県レクリエーション協会 専務理事 佐藤靖典氏・インストラクター 柳本 小百合 氏 ・参加者数:延べ137名 ○くらて健康隊(サロン活動推進員)活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 毎月1回 <p>運営会議(役員会)や定例会(脳トレ等の復習会)等を開催(保健棟機能訓練室)しています。その他、研修会等に参加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度みんなが主役の元気な地域づくりセミナー(県社協主催) <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時:2月23日、10時40分から15時15分まで ・会場:福岡国際会議場 ・参加者:11名 ○視察研修 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時:1月21日(A日程)、2月18日(B日程) 10時から12時30分まで ・会場:直方市王子団地公民館 ・参加者:9名(A日程)7名(B日程) <p>※詳細は別紙4-①、4-②参照</p>
	2.高齢者福祉給食サービス事業	共同募金 利用者負担金	<p>70歳以上の独居高齢者並びに高齢者世帯等で支援を必要とされる方を対象に、栄養のバランスの摂れた季節感のある食事を提供するとともに、毎週水曜日の昼に訪問をし、安否確認を行っています。</p> <p>(民生委員・ボランティアの協力で実施。利用者負担金は、一人一食200円)</p> <p>※詳細は別紙5参照</p>

	事業名	財源(運営方法)	内容
	3.食の自立支援事業	町受託	<p>おおむね65歳以上の単身世帯・高齢者世帯のみの世帯又はこれに準ずる世帯等で調理が困難な高齢者等に対して、毎週火曜日と木曜日の夕食を業者に配布してもらい、栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、利用者の安否確認を行っています(事業は、お弁当のサンコーへ委託。利用者負担金は、一食300円)。</p> <p>※詳細は別紙6参照</p>
	4.在宅寝たきり高齢者への贈り物事業	共同募金	<p>70歳以上の在宅で支援を必要とされる高齢者を対象にソフトシーツ・尿取りパット・平オムツのいずれか1品を民生委員の方の調査協力によって配布しました。</p> <p>※実施は夏季・冬季の年2回。各基準日より3ヶ月以上寝たきり等の状態に近い方で、鞍手町介護者介護用品等受給者(町の事業)は除く。</p> <p>※平成28年度対象者は延べ8人(夏季:シーツ1・尿取り1・オムツM2、冬季:シーツ1・尿取り2・オムツM1)</p>
障害児・者福祉	1.障がい児者サロン活動支援事業	共同募金	<p>町内在住の障がいのある方や家族が気軽に集まれる場作りを関係者と共に進めており、2ヶ月に一度(偶数月)「ふうせんバレー・談話」等の余暇活動(サロン活動)、運営会議等を実施しました。</p> <p>【障がい児者サロンの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:偶数月の第1日曜日 ・会場:ふれあい棟アリーナ ・参加者数:延べ237名 <p>※詳細は別紙7参照。</p>
	2.あったかネット交流事業	共同募金 利用者負担金	<p>町内の障がい児者福祉団体と社協が定期的に意見交換等を行い、団体を越えた交流事業を実施しています。</p> <p>平成28年度は、熊本地震等の災害により会議を開催できなかったため、未実施。</p> <p>○通信発行:年1回(4月、約700部)</p>
児	1.子どもボランティア事業	社協 共同募金	<p>平成28年度子どもボランティアスクール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:平成29年3月25日(土)・26日(日) ・場所:くらの郷(鞍手町) <p>コミュニティハウス赤れんが(鞍手町)</p> <p>糸島市保健福祉センターふれあい(糸島市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力者:盲導犬ユーザー、九州補助犬協会、 <p>コミュニティハウス赤れんがの皆さん、</p> <p>町内ボランティアの皆さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者:町内小学生21名・大学生ボランティア1名

	事業名	財源(運営方法)	内容
童福祉	2.【新規】福祉教育推進事業		<p>教育委員会、町内小学校4学年担当と連携し、町内福祉教育の推進を図りました。</p> <p>6月(顔合わせ会)、8月・1月(同学年会参加)、10月(盲導犬ユーザー講演会)等を実施しました。</p> <p>※詳細は別紙8を参照。</p>
	3.保育所園児への贈り物事業	共同募金	<p>町内保育所から、月に1回、高齢者福祉給食事業へのメッセージカードを受け取っているお礼として、本年度も保育所からの希望によりボックスティッシュを贈呈しました。</p>
	4.子育てサロン活動の支援	社協	<p>少子高齢化が進む中で、子育て中の親子を対象にサロン活動(同じ課題を持った人が集まる場)が重要視されています。</p> <p>平成21年度より子育てサロンが発足し、引き続き、広報や連絡調整等による運営支援や協力を実施しました。</p>
ボランティアセンター	1.ボランティアニーズの受付・調整等コーディネート	社協	<p>各障がい児者団体や町内小学校等からの要請によって、ボランティア募集(イベント開催時)や、各小学校が実施しているボランティア学習の調整をしました。</p>
	2.災害ボランティアセンター	社協	<p>4月14日及び16日に発生した熊本地震において、益城町災害ボランティアセンターへ職員2人を派遣しました。</p> <p>・5月18日～5月22日</p> <p>・6月7日～6月11日</p> <p>当町における災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの見直し等は、現在行政と調整中です。</p>
生活困窮者支援	1.生活福祉資金貸付の相談・受付業務	県社協受託	<p>実施主体は、福岡県社会福祉協議会です。当協議会は、町民の方からの電話・窓口等の相談を受け、福岡県社協への進達手続きを行っています。</p> <p>※詳細は別紙9参照</p>
	2.生活福祉資金一時生活資金貸付事業	社協	<p>生活保護法に基づく保護の申請を行い、扶助費が給付されるまでの生活に支障の恐れがある方に対して、少額の貸付を行う等協議会独自の貸付事業です(福岡県社協の生活福祉資金貸付制度との併用有)。関係機関と連携を図りながら、貸付相談・償還業務等を実施しています。</p>
	3.NPO法人抱樸(旧北九州ホームレス支援機構)への協力	社協	<p>近隣の北九州市で路上生活等を送られている方々を支援している「NPO法人抱樸」にカンパ物資の提供を行いました。</p> <p>・受付期間:12月5日から1月6日まで</p> <p>・搬送日:1月23日</p> <p>・物資の種類 金券類、タオル類、アメニティー類、寝具類等</p> <p>・募集团体 NPO法人鞍手町ボランティア連絡協議会、自治労鞍手町職員労働組合、鞍手町男女共同参画ネット</p>

	事業名	財源(運営方法)	内容
権利擁護・各種相談	1.日常生活自立支援事業(旧地域福祉権利擁護事業)	県社協受託	「認知症・知的障がい・精神障がい等」により判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方を対象に福祉サービスの利用や日常的金銭管理のお手伝いを実施しました。 知的障害:4名、精神障害:4名、認知症:1名
	2.各種相談事業	社協	毎月10日に西村弁護士による法律相談、25日に行政相談委員等による心配ごと相談を無料で実施しました。 ※詳細は別紙10, 11参照
	3.福祉相談事業	社協	住民の身近な困りごとや生活課題等に対応するため、本会職員が相談を受け、助言や専門機関への調整、福祉サービス利用支援等を実施しました。 ※特に生活困窮、精神障がい分野の相談・援助を実施しています。 ・対応件数(台帳作成分):11名 生活困窮:9件、精神障害:1件、認知症:1件
各団体への助成	1.鞍手町老人クラブ連合会への助成	共同募金	鞍手町老人クラブ連合会への年間活動費の一部助成を実施しました。
	2.NPO法人鞍手町ボランティア連絡協議会への助成	社協	NPO法人鞍手町ボランティア連絡協議会の助成を実施しました。
	3.町内ボランティア団体への助成	共同募金	朗読活動、手話・点字活動、高齢者支援活動を実施しているボランティア団体に対して、年間活動費の一部を助成しました。ボランティア育成・福祉団体等助成事業として実施しています。 【助成団体】 ・朗読サークルこだまの会 ・点字サークルさつき ・鞍手手話の会「六岳」 ・鞍手・童謡唱歌の会
	4.障がい児者団体への助成・支援	共同募金	障がい児者福祉活動を推進している団体に対して、年間活動費の一部を助成しました。ボランティア団体・福祉団体等助成事業として実施しています。 ※各団体の依頼により、外出事業や定例会等にも参加し、支援を行っています。 【助成団体】 ・鞍手町手をつなぐ親の会 ・てんとう虫の会 ・高次脳機能障害者の会「エール」
	5.鞍手町子ども会連絡協議会への助成	共同募金	ボランティア育成・福祉団体等助成事業。子ども会連絡協議会への助成を行いました。
	6.福祉協力校への助成	共同募金	町内小中高等学校からの申請によって、内容を審査し、年間活動費の一部を助成しました。ボランティア育成・福祉団体等助成事業。本年度は鞍手中学校と各小学校6校の計7校への助成を行っています。

	事業名	財源(運営方法)	内容
共同募金	1.共同募金会鞍手町支会への協力		<p>貴重な地域福祉活動費である「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金」の啓発活動や募金の取りまとめ等を行いました。</p> <p>※詳細は別紙12参照</p>
	2.歳末見舞金贈呈事業	共同募金	<p>鞍手町内で在宅生活を送られていて支援を必要とされる方々や、鞍手町出身の方で施設入・通所者の方々に、楽しいお正月を迎えて頂くために年末に見舞金を贈呈しました。</p> <p>※詳細は別紙13参照</p>
団体事務	1.団体事務		<p>鞍手町老人クラブ連合会の事務局を運営しています。</p>
指定管理	1.総合福祉センター指定管理事業	町受託	<p>鞍手町総合福祉センター基本協定書(平成24年4月1日付)等に則り、施設予約業務、利用者への対応、維持管理に係る消耗品等の購入及び修繕等を実施しました。</p> <p>※月次報告書の作成(原則、毎月10日まで)や町の求めに応じて必要書類を提出。また、指定管理者が対応できない案件については、町と協議の上、実施しました。</p> <p>【総合福祉センター使用件数(窓口受付件数)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ等 1,107件 ・研修室等 522件 ・多目的ホール等 1,205件 ・合計 2,834件 <p>※その他、詳細は別紙14, 15参照。</p>